

無所属 品川区議会議員

西本たか子通信No.82 change! ～品川区を刷新～

発行元 西本貴子事務所

〒140-0014 品川区大井7-2-13 TEL/FAX 03-5742-1146
<http://www.nishimototakako.com/> E-Mail : ta-ko_ns@d6.dion.ne.jp

“ありがとう”の気持ちで品川区の街に優しさと夢を
一人一人が輝く街をめざします！

新型コロナウイルス感染拡大中！医療機関・保健所 ひっ迫しています。困った時の連絡先

新型コロナウイルス感染症に関する 品川区保健所の相談窓口

品川区新型コロナウイルス相談ダイヤル
電話:03-5742-9108 午前9時～午後5時
土日休日除く

コロナかもしれないと思った時の相談窓口

コロナのことが知りたい・相談先がわからない方

新型コロナ・オミクロン株コールセンター
電話:0570-550-571 午前9時～午後10時
土日祝日も対応 FAX:03-5388-1396
厚生労働省の電話相談窓口
電話:0120-565-653 午前9時～午後9時
土日祝日も対応

症状が出現し、お困りの方

まずはかかりつけ医にご相談
かかりつけ医がいない方は下記を参考にしてください

- (1) 東京都発熱相談センター
電話: 03-5320-4592/03-6258-5780 24時間
土日祝日も対応
- (2) 発熱相談センター医療機関案内専用ダイヤル
電話: 03-6630-3710 24時間
土日祝日も対応
電話: 03-6626-3473 午前9時～午後6時
土日祝日も対応

陽性判明後の療養について

療養期間
発症日から10日間経過し、且つ、症状軽快から72時間経過していること
無症状で陽性の場合には検査日の次の日から7日間経過するまで
※症状軽快日・・・解熱剤を使用せずに37.5℃未満になり、かつ呼吸器症状が改善傾向にあると判断した日

(例) ・1月1日に発症した場合、1月7日までに症状軽快していれば1月11日に療養終了
・1月7日には症状が軽快せず、1月10日に症状軽快した場合には1月13日に療養終了
一貫して無症状である場合、検査をした日が1月1日であるならば1月8日に療養終了
※無症状の方が療養中発症した場合には発症日の次の日から10日間



自宅療養者の向けの相談窓口 自宅療養中の体調不良や食料供給について相談できます

自宅療養サポートセンター (うちサポ東京)
電話:0120-670-440 24時間 土日祝日も対応

宿泊療養をご希望の方

宿泊療養を希望する方は保健所からの連絡を待つことなく下記窓口でお申込みできます。
東京都宿泊療養申込窓口
電話:03-5320-5997 午前9時～午後4時
土日祝日も対応

相談はまず、かかりつけ医にお電話でお問い合わせして診察の予約をしてください。
注意: いずれも電話が繋がりにくくなっています。

患者の方の対応について

すべての感染者の方に保健所からショートメッセージ (SMS) や架電等で連絡されます。
現在、陽性者の急増により、連絡まで2～3日程度 (それ以上) 遅くなっています。

濃厚接触者の方へ

今後、濃厚接触者の条件の変更があります

▶発症日の2日前に陽性者と会食をした方や目安として1mの距離でマスクなしで15分以上会話をした方は濃厚接触者です。同居家族は原則濃厚接触者となります。
<待機期間の考え方>
(1) 同居家族でない方は最終接触日から5日間
(2) 同居家族の待機期間は感染対策を行った日を起算点
(3) 感染対策を行うことが難しい場合には陽性者の療養終了日が起算点となります



羽田空港新ルート問題、真実を伝える

羽田空港新ルート固定化回避検討会で品川区の上空を飛ばなくなる事はありません

羽田空港新ルートとは

国は日本の観光、経済強化を目的に国際線増便が必要とし、都心上空から羽田空港へ着陸するルートの運航を始めました。南風時15時から19時までの間、品川区上空約300m付近を1時間に44便の旅客機が航行します。

羽田空港新ルートの問題点

- ・騒音問題
- ・落下物の危険性
- ・大気汚染
- ・威圧感

2020年3月29日から正式運航され、飛行ルート付近の住民の皆様から45件以上請願・陳情他、切実な声が品川区議会に届いています。



羽田空港着陸時(南風)新ルート

東京新聞 web ニュース より抜粋

2020年6月から国は、羽田空港新ルートの技術的な検討をする固定化回避検討会を開始

固定化回避検討会とは、品川区など関係自治体から新ルートの運航を固定化しないよう要望を受けて、現在のA.C滑走路の使用を前提とした上で、技術的観点から検討を行う目的に設置された検討会です。

4回の検討会で騒音軽減効果が高いと考えられる2つの方式が選定されました。

固定化回避検討会は、品川区の上空を飛行しないことを検討したものではありませんでした。

結論 A.C滑走路を使用する限り、品川区の上空飛行を回避することはできません!!

二問が疑問!

質問 羽田空港 A.C 滑走路の使用を前提としている。着陸するには直線ルートが必要。品川区の上空は必ず通ると思われるが。

答弁→地図に示すべきと主張するも明確な返答なし

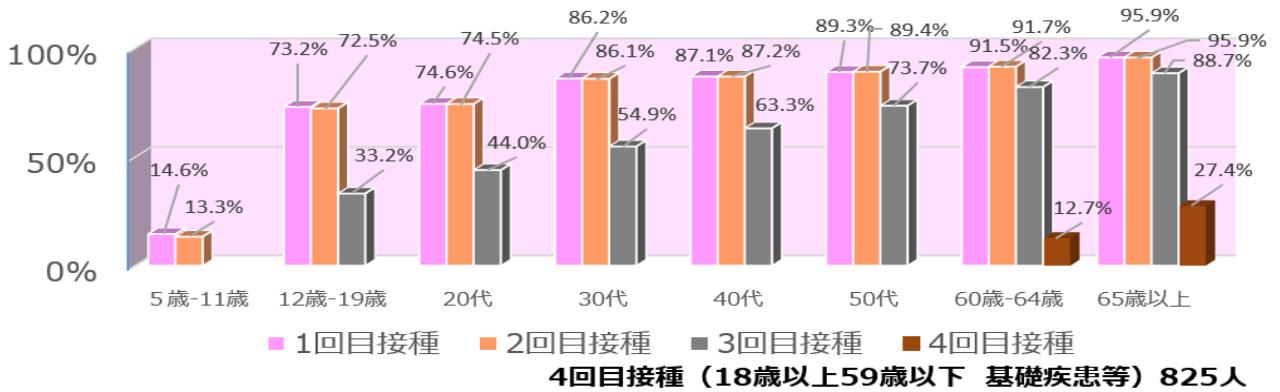
質問 選定された2つの方式の安全性評価、運航に関する基準は現時点で全くない。このまま進めるのは疑問だ。

答弁→何時、策定できるかも現時点では言及できないと回答

積極的なワクチン接種を!

品川区ワクチンメーター(各年代の接種率)

(令和4年7月24日 現在)



西本たか子 プロフィール

- 1960年 11月 福島県いわき市生まれ
- 1981年 国立福島工業高等専門学校福島高専卒業
- 1981年 東京農工大学 工業化学専攻3年へ編入学
- 1983年 東京農工大学 工業化学専攻卒業
- 東京工業大学 生命科学科 研究生
- 1984年~1985年 東海医理工工業株式会社
- 1985年~2003年 アマシヤムバイオサイエンス株式会社
- 2003年 品川区議会議員 初当選
- 2007年 品川区議会議員 2期目当選
- 2011年 品川区議会議員 3期目当選
- 2015年 品川区議会議員 4期目当選
- 2018年9月 品川区長選挙出馬
- 2019年 品川区議会議員 5期目当選

【その他役職】

- 保護司
- 自衛官募集相談員
- 品川区副支部長
- 福島県うつくしま福島浜通り会 副会長
- 品川区父母の連絡会 顧問

区民・行政・議会・企業
それぞれの立場を尊重し、
協働しあう品川区へ!



西本たか子の政治姿勢

あらゆる立場を 理解し傾聴 政党にこだわらずあらゆる立場の声をしっかり聞き区政に生かします。

正しい情報の伝達 しっかりと正しい情報を伝え共に考えていきます。

住民と行政との 懸け橋 対立でなく支えあう関係、協働参加 できるような架け橋になります。

輝く街づくりのために



保護司として更生のお手伝い(社会を明るくする運動の街頭宣伝)



第一回目から東京マラソンのボランティアに参加



父母連会長時代から20年間「ふれあい動物園」を開催

西本たか子は

区民の幸せ 応援団長



Yes!!